赤字:設備,運用又は体制の相違点(設計方針の相違)

緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

: 前回提出時からの変更箇所

先行審査プラントの記載との比較表(補足-370-3 ベント実施に伴う作業等の作業員の被ばく評価について)

赤字:設備,運用又は体制の相違点(設計方針の相違) 緑字:記載表現,設備名称の相違(実質的な相違なし)

: 前回提出時からの変更箇所

先行審査プラントの記載との比較表(補足-370-3 ベント実施に伴う作業等の作業員の被ばく評価について)

柏崎刈羽原子力発電所第7号機	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
	目次	目次	
	補足1 原子炉格納容器漏えい率の設定について・・・・・・ 補足1-1	補足1 原子炉格納容器漏えい率の設定について・・・・・・ 補足1-1	
	補足2 原子炉格納容器内での除去効果について・・・・・・ 補足2-1	補足2 原子炉格納容器内での除去効果について・・・・・・ 補足2-1	
	補足3 原子炉格納容器内における無機よう素の自然沈着効果につ	補足3 原子炉格納容器内における無機よう素の自然沈着効果につ	
	いて・・・・・・ 補足3-1	いて 補足3-1	
	補足4 サプレッション・プールでのスクラビングによる除去効果	補足4 サプレッションプールでのスクラビングによる除去効果	設備名称の相違
	(無機よう素) について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(無機よう素) について 補足4-1	
	補足5 原子炉格納容器外への核分裂生成物の放出割合の設定につ	補足5 原子炉格納容器外への核分裂生成物の放出割合の設定につ	
	いて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 補足5-1	いて・・・・・・・補足5-1	
	補足6 地表面への沈着速度の設定について・・・・・・・ 補足6-1	補足6 地表面への沈着速度の設定について・・・・・・ 補足6-1	
	補足7 有機よう素の乾性沈着速度について・・・・・・・ 補足7-1	補足7 有機よう素の乾性沈着速度について・・・・・・ 補足7-1	
	補足8 エアロゾルの乾性沈着速度について・・・・・・ 補足8-1	補足8 エアロゾルの乾性沈着速度について・・・・・・ 補足8-1	
	補足9 実効放出継続時間の設定について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	補足9 実効放出継続時間の設定について 補足9-1	
	補足10 ベント実施に伴うベント操作時の作業員の被ばく評価で	補足10 ベント実施に伴うベント操作時の作業員の被ばく評価で	
	考慮している線源の選定について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	考慮している線源の選定について ・・・・・・ 補足10-1	
	補足11 気象資料の代表性について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	補足11 気象資料の代表性について 補足11-1	
	補足12 コンクリート密度の根拠について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		資料構成の相違
			・東海第二はコンクリート密
			度を日本建築学会 建築工事
			標準仕様書に基づき計算した
			値を使用
	中口10 万フに体中よどの古地 お、 - 始日 パッカ / 、、 / 、 ば) 。		けずかわき (N)エ 同様の英田
		補足12 原子炉建屋からの直接ガンマ線及びスカイシャインガン	付番の相違(以下,同様の差異
	マ線, グランドシャイン評価モデルについて・・・ 補足13-1	マ線,グランドシャインガンマ線評価モデルについて	は記載を省略)
		1117/212 1	表現の相違
	補足14 ベント弁開操作時の作業員の被ばく評価における評価条件について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	補足13 ベント弁開操作時の作業員の被ばく評価における評価条件について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1100000	117	
	補足15 ベント実施に伴う屋外作業の作業員の被ばく評価につい て	補足14 ベント実施に伴う現場作業の作業員の被ばく評価について	
	1111/2====	1117-2	設備名称の相違
	補足16 重大事故等時における格納容器圧力逃がし装置格納槽の 遮蔽の熱除去の評価について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	補足15 重大事故等時におけるフィルタ装置室の遮蔽の熱除去の 評価について	
	○		